

東通原子力発電所
敷地の地形，地質・地質構造について
(ボーリング柱状図・コア写真)
(その2)

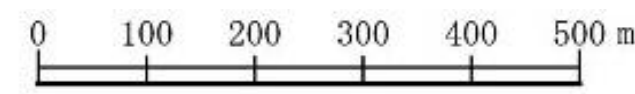
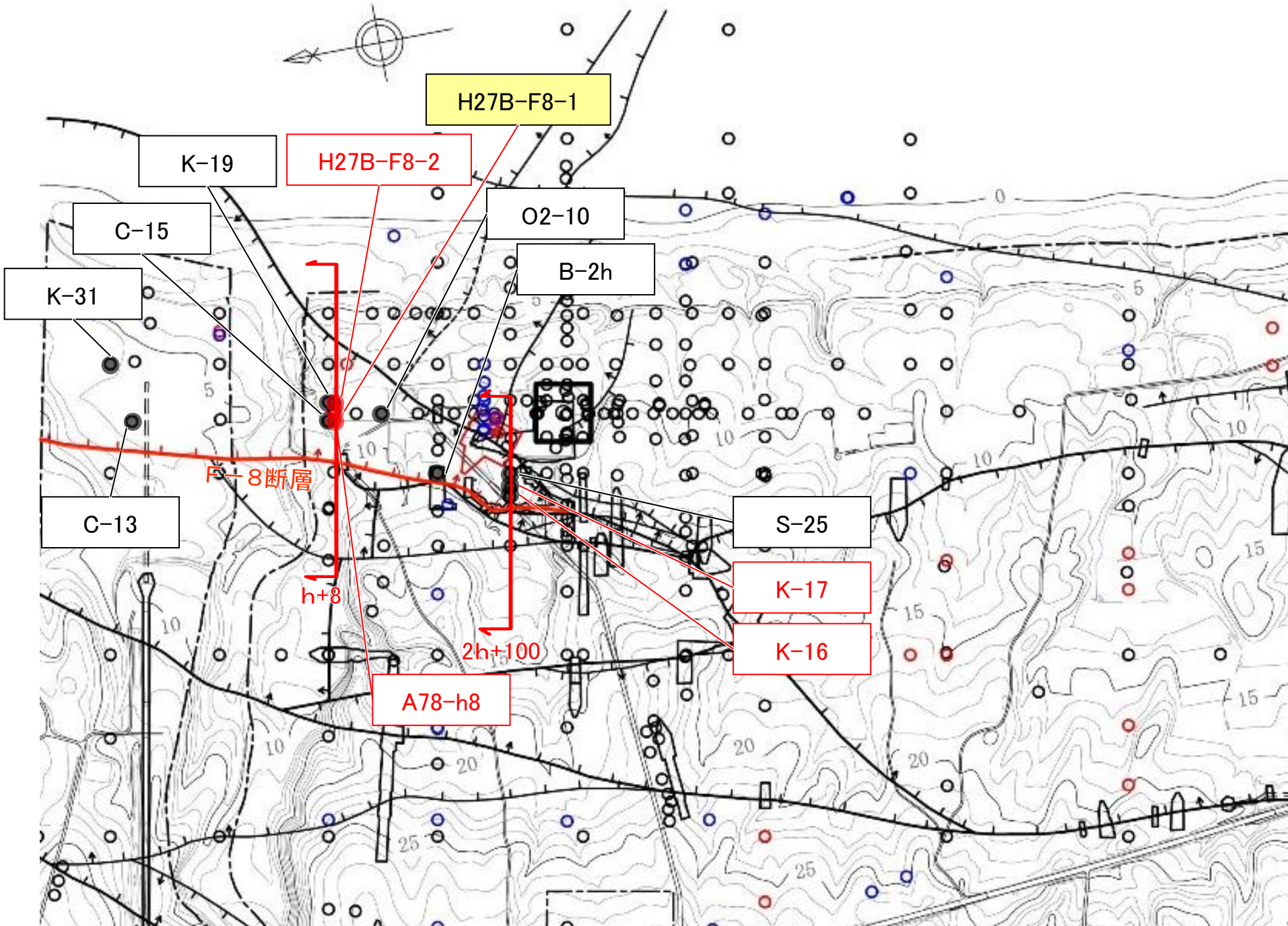
平成30年2月9日
東北電力株式会社

余白

ボーリング柱状図・コア写真 目次

断層名	ボーリング孔番	掘進長 (m)	掲載深度 (m)	頁	備考
F-8	A78-h8	315.0	79~94	F8-1 ~ F8-3	h+8断面
	H27B-F8-2	223.0	204~219	F8-5 ~ F8-7	h+8断面
	K-16	160.0	0~160	F8-9 ~ F8-21	2h+100断面
	K-17	210.0	85~100	F8-23 ~ F8-25	2h+100断面
F-10	H27B-F8-2	223.0	138~153	F10-1 ~ F10-3	h+8断面
	K-17	210.0	65~80	F10-5 ~ F10-7	2h+100断面
	S-25	65.0	30~50	F10-9 ~ F10-11	2h+100断面
	A78-h8	315.0	144~171	F10-13 ~ F10-15	h+8断面

ボーリング調査位置図(敷地内):F-8断層



資料集掲載ボーリングコア

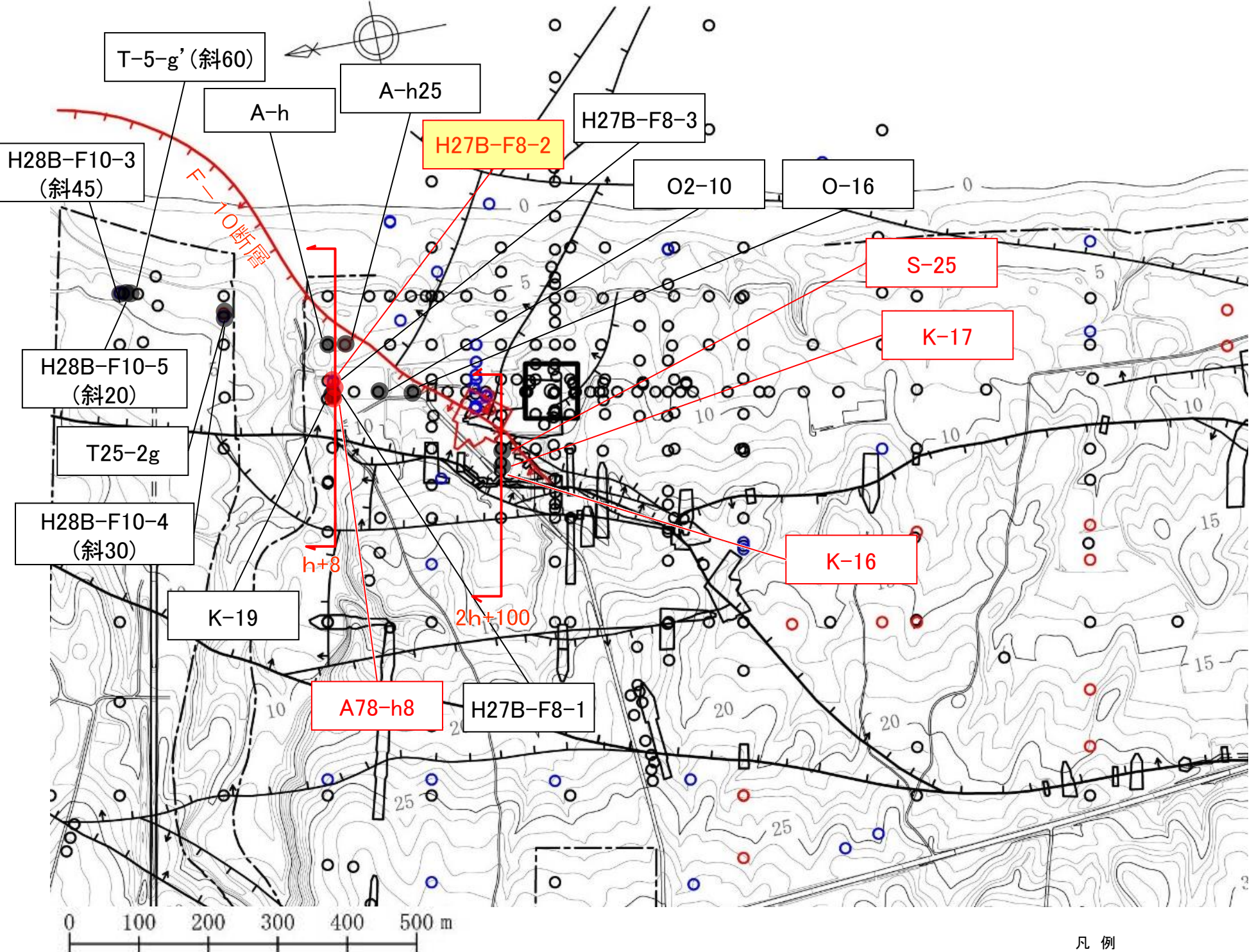
破砕部分析(研磨片, 薄片等)実施コア

凡 例

○	ボーリング (昭和49年度~平成8年度実施)
	トレンチ (昭和49年度~平成8年度実施)
○	ボーリング (平成22年度~平成25年度実施)
	トレンチ (平成22年度~平成25年度実施)
○	ボーリング (平成26年度以降実施)
	試掘坑
	敷地境界
↑ F-3 ↓	主要断層
↑ f-b ↓	その他の断層(破線は推定断層) (ケバは落ちの方向, 矢印は面の傾斜方向)

断層名	ボーリング孔番	掘進長 (m)	掲載深度 (m)
F-8	K-31	250.0	
	C-13	53.0	
	C-15	103.0	
	A78-h8	315.0	79~94
	H27B-F8-1	212.0	
	H27B-F8-2	223.0	204~219
	K-19	235.0	
	O2-10	210.0	
	B-2h	50.0	
	K-16	160.0	0~160
K-17	210.0	85~100	

ボーリング調査位置図(敷地内):F-10断層



資料集掲載ボーリングコア ※ 断層破碎部が確認されなかったボーリングコア
 破碎部分析(研磨片, 薄片等)実施コア

凡 例

- ボーリング
(昭和49年度～平成8年度実施)
- トレンチ
(昭和49年度～平成8年度実施)
- ボーリング
(平成22年度～平成25年度実施)
- トレンチ
(平成22年度～平成25年度実施)
- ボーリング
(平成26年度以降実施)
- 試掘坑
- 敷地境界
- ↑ F-3 ↑ 主要断層
- ↑ f-b ↑ その他の断層(破線は推定断層)
(ケバは落ちの方向, 矢印は面の傾斜方向)

断層名	ボーリング孔番	掘進長 (m)	掲載深度 (m)
F-10	H28B-F10-3(斜45)	350.0	
	H28B-F10-4(斜30)	300.0	
	H28B-F10-5(斜20)	300.0	
	T-5-g'(斜60)	350.0	
	T25-2g	295.0	
	A-h	100.0	
	K-19	235.0	
	H27B-F8-1	212.0	
	H27B-F8-2	223.0	138~153
	H27B-F8-3	160.0	
A-h25	334.0		
O2-10	208.0		

断層名	ボーリング孔番	掘進長 (m)	掲載深度 (m)
F-10	O-16	80.0	
	S-25	65.0	30~50
	K-17	210.0	65~80
	K-16*	160.0	70~90 (p.F-8-14~15)
	A78-h8*	315.0	144~171

※F-10断層がないことを確認

余白

A78-h8孔
(F-8断層)

A78-h8

孔口標高

T.P. 6.20 m

掘進長

315.00 m

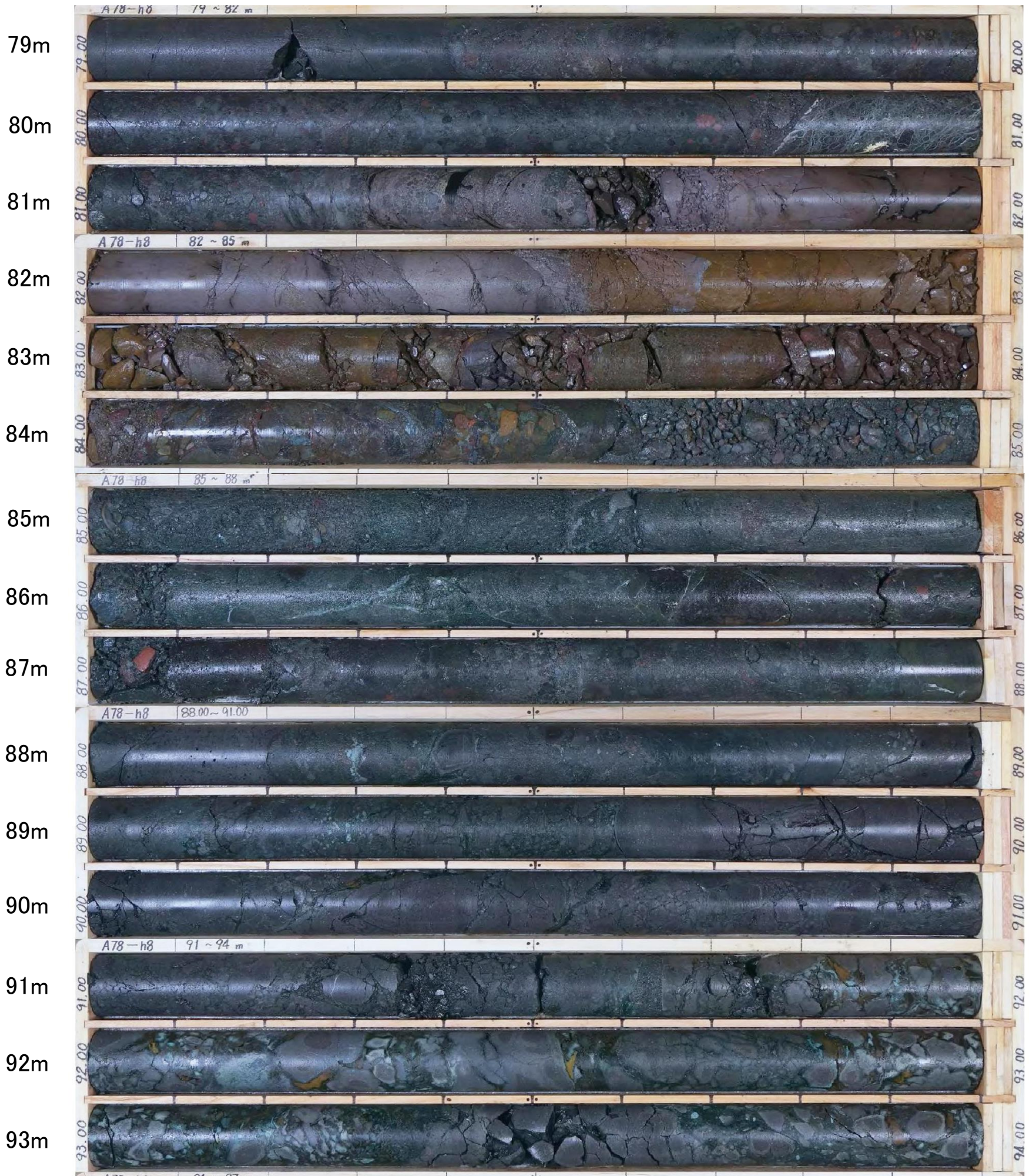
標尺 m	深 度 m	標 高 (T.P.) m	柱 状 図	地 層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率		観 察 事 項
									最大コア長		
									R	Q D	
0 20 40 60 80 100		[cm] [%]									
80	79.40	-73.20	蒲野沢層 b部層	ss	-	暗赤褐～黒褐			56 [86]	100	79.00～79.40m: 細粒砂岩。傾斜約15°の葉理が認められる。
81				cg	-	緑黒			27 [72]	100	80.75～80.80m: 傾斜約40°の割れ目に沿って、幅3～4cm砂礫状を呈する。 80.80～81.00m: 白色鈦物脈が網目状に充填する。
82	81.55	-75.35		ms	-	黒褐			23 [23]	100	
83	82.15	-75.95		ss	-	暗赤褐			12 [12]	100	82.15～83.00m: 細粒～中粒砂岩。
84	83.00	-76.80		cg	-	暗褐			10 [10]	100	83.00～85.00m: 最大礫径7～8cm。潜在亀裂が発達し脆い。所々、岩片状～礫状を呈する。
85	83.70	-77.50	a部層 蒲野沢層	cg	-	オリーブ黒	12 [24]	100	F-8断層		
86	85.00	-78.80	泊層 上部層	fault	-	暗オリーブ灰			18 [18]	100	85.00～85.60m: F-8断層。全体に軟質な礫混じり粘土状を呈する。
87	85.60	-79.40		tb	v	オリーブ黒			80 [90]	100	85.60～89.60m: 基質はガラス質で緑色を帯びている。特に86.60mまでは顕著で、やや軟質となっている。
88									20 [67]	100	
89									16 [29]	100	
90	89.60	-83.40		an	bv	暗灰			24 [52]	100	
91						30 [30]	100				
92						22 [32]	100	91.60～94.00m: 礫には急冷周縁相が認められ、基質の大部分が緑色を帯びている。			
93						74 [100]	100				
94	94.00	-87.80				26 [50]	100				

A78-h8孔

孔口標高:T.P. 6.20 m

掘進長:315.00 m

79.00~94.00 m



余 白

H27B-F8-2孔
(F-8断層)

H27B-F8-2 孔

孔口標高	T.P. 6.12 m	掘進長	223.00m
------	-------------	-----	---------

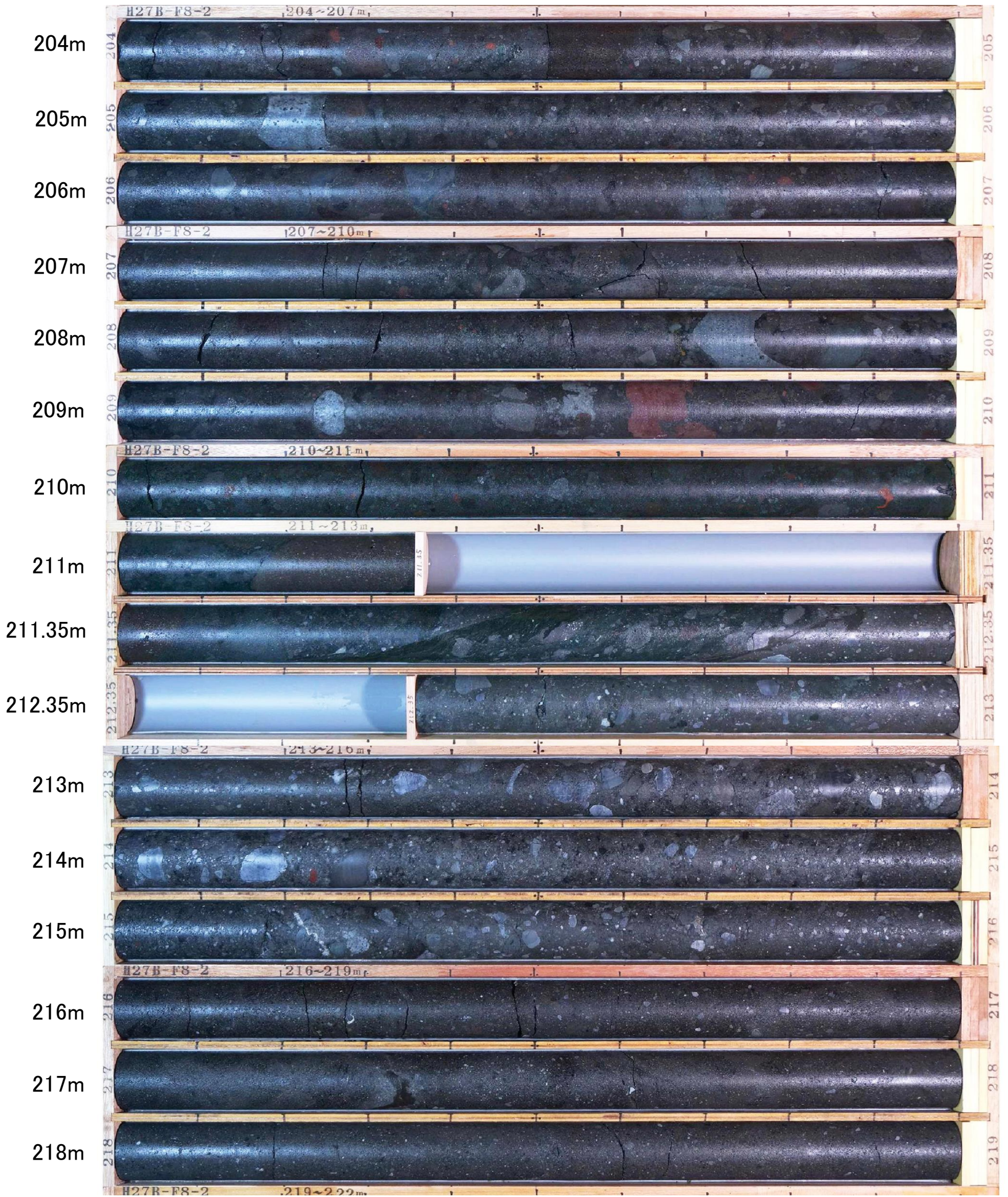
標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱状 図	地層 名	岩石 名	岩相 区分	色調	風化 区分	コア採取率		観察事項	
									→(%)			
									最大コア長 cm	R Q D [%]		
									0 20 40 60 80 100			
205			泊層上部層		tb	∅	黒褐		48 [100]	100	204.00~205.25m : 径3~10cmの礫を主体とする。	
206									75 [100]	100	205.25~206.10m : 火山礫凝灰岩(石質)が分布する。	
207	207.03 207.31	-200.91 -201.19			tf	∅		極暗褐		35 [94]	100	206.10~207.03m : 径4~8cmの礫を主体とする。
208										61 [100]	100	207.03~207.10m : 中~粗粒凝灰岩(石質)が分布する。 207.10~207.31m : 細~中粒凝灰岩(石質)が分布し、弱い葉理が認められる。
209					tb	∅		黒褐		25 [100]	100	207.31~208.31m : 径10cm以上の礫を主体とする。
210										61 [100]	100	208.31~208.68m : 火山礫凝灰岩(石質)が分布する。
211										59 [100]	100	208.68~210.14m : 径3~12cmの礫主体。
212	211.68 212.12	-205.56 -206.00			猿ヶ森層	fault	-	暗オリブ灰 オリブ黒 暗青灰		31 [66]	100	F-8断層 211.68~212.12m : F-8断層。上面の傾斜約75°, 下面の傾斜約70°の破碎部。
213										38 [98]	100	211.68~211.82m : 固結したセピオライトを主体とする。
214										60 [100]	100	211.82~212.06m : 破碎流動した構造が見られる弱破碎部(固結)。礫の変形、再配列が認められる。
215			87 [100]	100						212.06~212.12m : 上面の傾斜約55°で、幅4~10mmのセピオライトを伴う。下面には断層沿いに泥岩を挟在する。		
216	215.75	-209.63	37 [96]	100						212.12~215.75m : 径2cm以下の礫を主体とする。礫種はチャートが多く、砂岩や少量の安山岩を含む。		
217			40 [88]	100						215.75~219.00m : 径1cm以下の礫が混じる塊状の中~粗粒礫質砂岩。礫種はチャート、砂岩、安山岩を主体とする。		
218			39 [100]	100	216.90~217.33, 217.62~217.83m : 比較的礫の少ない中~粗粒砂岩が分布する。							
219	219.00	-212.88	34 [85]	100								

H27B-F8-2孔

孔口標高:T.P. 6.12 m

掘進長:223.00 m

204.00~219.00 m



余 白

K-16孔
(F-8断層)
(f-g断層)
(F-4断層)
(f-f断層)

K-16 孔

孔口標高

T. P. 10.05 m

掘進長

160.00 m

標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱 状 図	地 層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率 (%)		観 察 事 項
									最大コア長 cm		
									R	Q D [%]	
1	1.18	8.87		第四紀層	si	-			0	100	0.00~0.30m: 表土
2	2.19	7.86			si	-			0	100	0.30~1.18m: 腐植質シルト
3	3.00 3.27	7.05 6.78			g	-			0	100	1.18~2.19m: 砂質シルト
4	4.35	5.70			tf	-	橙		17	100	2.19~3.00m: 砂礫
	4.60	5.45			ms	-	オリーブ 黒 灰~黒褐 緑灰		16	100	
5	6.07 6.20	3.96 3.85			ms	-	暗黄灰		60	100	4.67~4.75m: シルト質凝灰岩
					tf	-	緑灰		38	100	
6	7.95	2.10			ms	-	暗黄灰		89	100	5.03~7.33m: 所々、炭層を挟む 5.32~5.71m, 6.07m~6.27m: 土砂状
					ss	-	褐灰		43	100	
9	8.77	1.28			ms	-	褐灰		99	100	10.01~16.71m: 所々、炭層を挟む
					ss	-	灰褐		22	100	
10	9.30	0.75		蒲野沢層 b 部層	ss	-	にぶい黄褐		82	100	11.56~11.60m, 11.66m, 12.30m, 14.86~14.90m, 15.89~15.91m: 炭化木片含む
					ms	-	オリーブ灰		40	100	
11	10.19	-0.13			ss	-	黄灰		16	100	15.33~15.39m: 黄鉄鉱団塊を多く含む
					ms	-	褐灰		66	100	
12	10.58	-0.52			ss	-	褐灰		16	100	11.56~11.60m, 11.66m, 12.30m, 14.86~14.90m, 15.89~15.91m: 炭化木片含む
					ms	-	暗黄灰		47	100	
13	11.56	-1.51			ss	-	オリーブ灰		32	100	15.33~15.39m: 黄鉄鉱団塊を多く含む
					ms	-	褐灰		53	100	
14	11.92	-1.87			ss	-	にぶい黄		90	100	26.12~26.20m, 26.39~26.68m, 26.88~26.91m, 26.96~27.40m: 白雲状変色部。
					ms	-	黒		46	100	
15	12.79	-2.74			ms	-	黒		17	100	27.44~27.45m, 27.52~27.54m, 27.59~27.63m: 縞状白変部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
16	13.50	-3.54			ms	-	褐灰		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
17	14.18	-4.13			ss	-	オリーブ 黒~褐灰		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ms	-	暗黄褐		44	100	
18	14.54	-4.49			ss	-	にぶい黄		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ms	-	黒		21	100	
19	15.36	-5.30			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
20	15.79	-5.74			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
21	16.19	-6.14			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
22	16.58	-6.35			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
23	16.96	-6.56			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
24	17.34	-6.77			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
25	17.72	-6.98			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
26	18.10	-7.19			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
27	18.48	-7.40			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
28	18.86	-7.61			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
29	19.24	-7.82			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
30	19.62	-8.03			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
31	20.00	-8.24			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
32	20.38	-8.45			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
33	20.76	-8.66			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
34	21.14	-8.87			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
35	21.52	-9.08			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
36	21.90	-9.29			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
37	22.28	-9.50			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
38	22.66	-9.71			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
39	23.04	-9.92			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
40	23.42	-10.13			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
41	23.80	-10.34			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
42	24.18	-10.55			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
43	24.56	-10.76			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
44	24.94	-10.97			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
45	25.32	-11.18			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
46	25.70	-11.39			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
47	26.08	-11.60			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
48	26.46	-11.81			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
49	26.84	-12.02			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
50	27.22	-12.23			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
51	27.60	-12.44			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
52	27.98	-12.65			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
53	28.36	-12.86			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	明赤灰		66	100	
54	28.74	-13.07			ms	-	黒		11	100	27.97m, 28.91m, 29.09m, 29.55m, 29.67m, 31.12m: 白斑状変色部。
					ss	-	黒褐 ~褐灰		21	100	
55	29.12	-13.28			ms	-	黒		33	100	27.97m, 28.

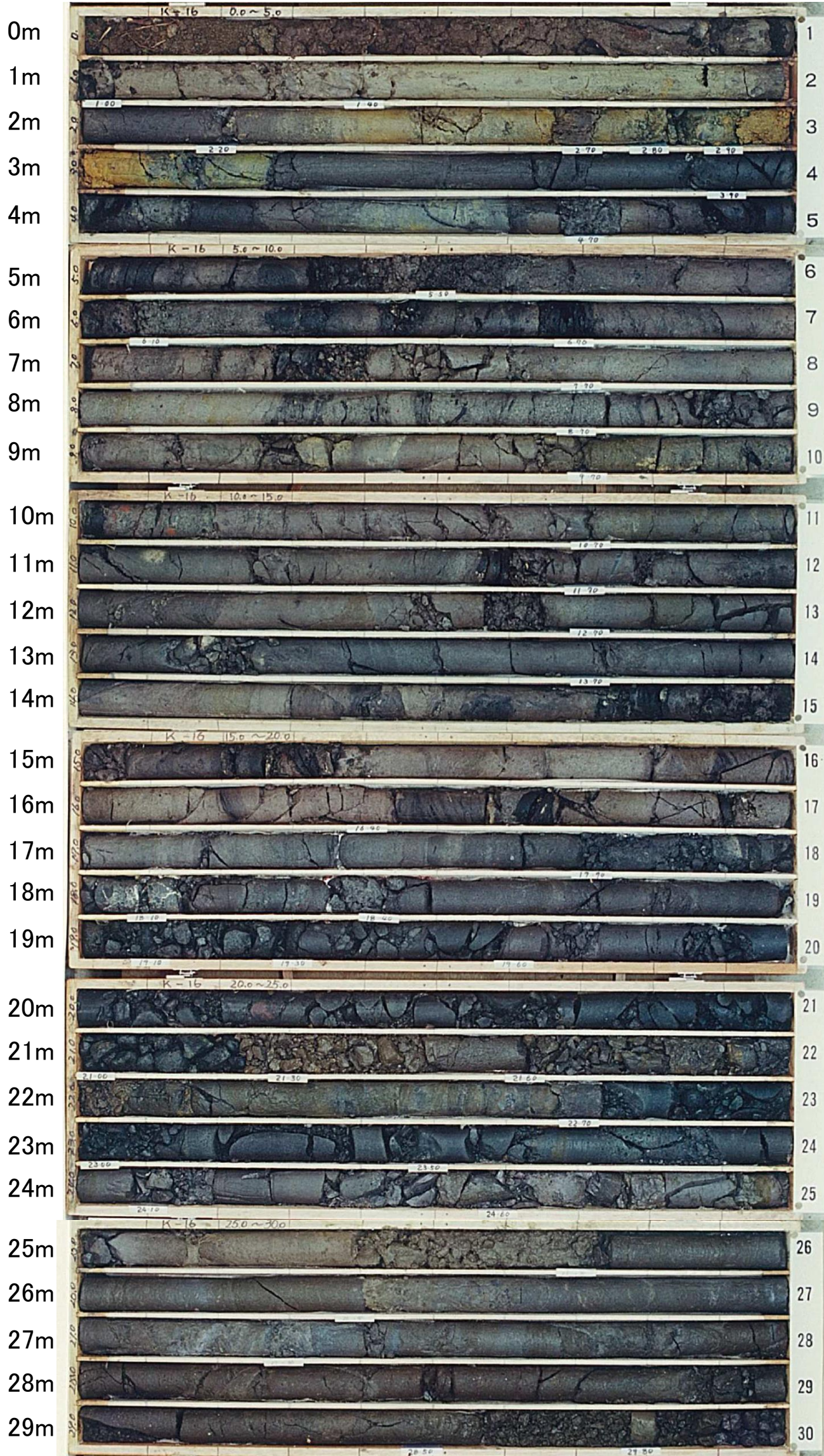
K-16孔

孔口標高:T.P. 10.05 m

掘進長:160.00 m

0.00~30.00 m

1/6



K-16 孔

孔口標高

T. P. 10.05 m

掘進長

160.00 m

2 / 6

標尺 m	深 度 m	標 高 (T.P.) m	柱 状 図	地 層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率 (%)		観 察 事 項
									最大コア長 cm	R Q D [%]	
31	31.57	-21.52		蒲野沢層 a 部層	ms	-	黒褐 にぶい赤褐 にぶい赤褐	4	14	[44]	31.79m: 白雲状変色部。 32.38~35.10m: 礫は亜角礫~亜円礫の安山岩及び赤色礫からなる。32.38~32.95mの礫は15~20°の規則性をもった配列をする。 33.94~33.97m: 断層, 上盤15° 下盤25°, 暗赤褐色粘土挟在。粘土中30° (L70°) の条線あり。一部細片固結。 F-8断層 34.30~34.41m: 断層, 傾斜65°, 条線90°, 幅4.6cm非固結。 35.10~36.84m: 亜角礫~亜円礫構造が確認される。礫中に杏仁状構造も見られる。全体に化石風化を受ける。 36.84~43.00m: 全体に冷却節理が発達する。 43.00~48.90m: 礫は亜角礫~亜円礫。ごく一部にはガス孔跡も見られる。又、礫中あるいは礫と基質の境界付近に少量の貝殻状孔が見られる。 44.60~44.67m: 断層。上面岩片状に接するため不明だが概ね上面15° 下面15°, 鏡肌あり(条線90°), 見掛け幅7cm。 48.90~54.20m: 冷却節理が見られる。一部に微量ながらガス孔のぬけ跡あり。 54.20~58.41m: 礫は亜角礫~亜円礫。 56.19~56.21m: 断層。傾斜, 岩片及び細片のため不明。見掛け幅2cm。 57.80~58.04m: 安山岩礫中にはガス孔が5~10°の配列を呈す。 58.23~58.41m: 凝灰岩質部にノーマルサイズグレイディングの見られる所もある。
32	31.79 32.38	-21.74 -22.33			tf ms	- -	黒褐 灰黄褐 暗黄褐				
33					cg	-	褐灰				
34	34.30	-24.25					暗黄褐 灰褐 黒褐				
35	35.10	-25.05		tb	∅	暗黄褐	3	23	[46]		
36	36.84	-26.79		an	bv	灰赤	2	6	[0]		
37								10	[0]		
38								20	[20]		
39								7	[0]		
40								23	[33]		
41								0	[0]		
42								14	[24]		
43	43.00	-32.95						14	[24]		
44	44.60 44.67	-34.55 -34.62		an	bt	初-ブ黒		17	[46]		
45				cl	-	緑黒		15	[25]		
46								15	[0]		
47				an	bt	初-ブ黒		25	[20]		
48								15	[27]		
49	48.90	-38.85						0	[0]		
50								23	[23]		
51								11	[20]		
52				an	m	暗灰		20	[23]		
53								26	[23]		
54	54.20	-44.15						15	[15]		
55								10	[10]		
56								15	[0]		
57								22	[22]		
58				an	bt	灰初-ブ緑		14	[14]		
59								13	[26]		
								22	[44]		

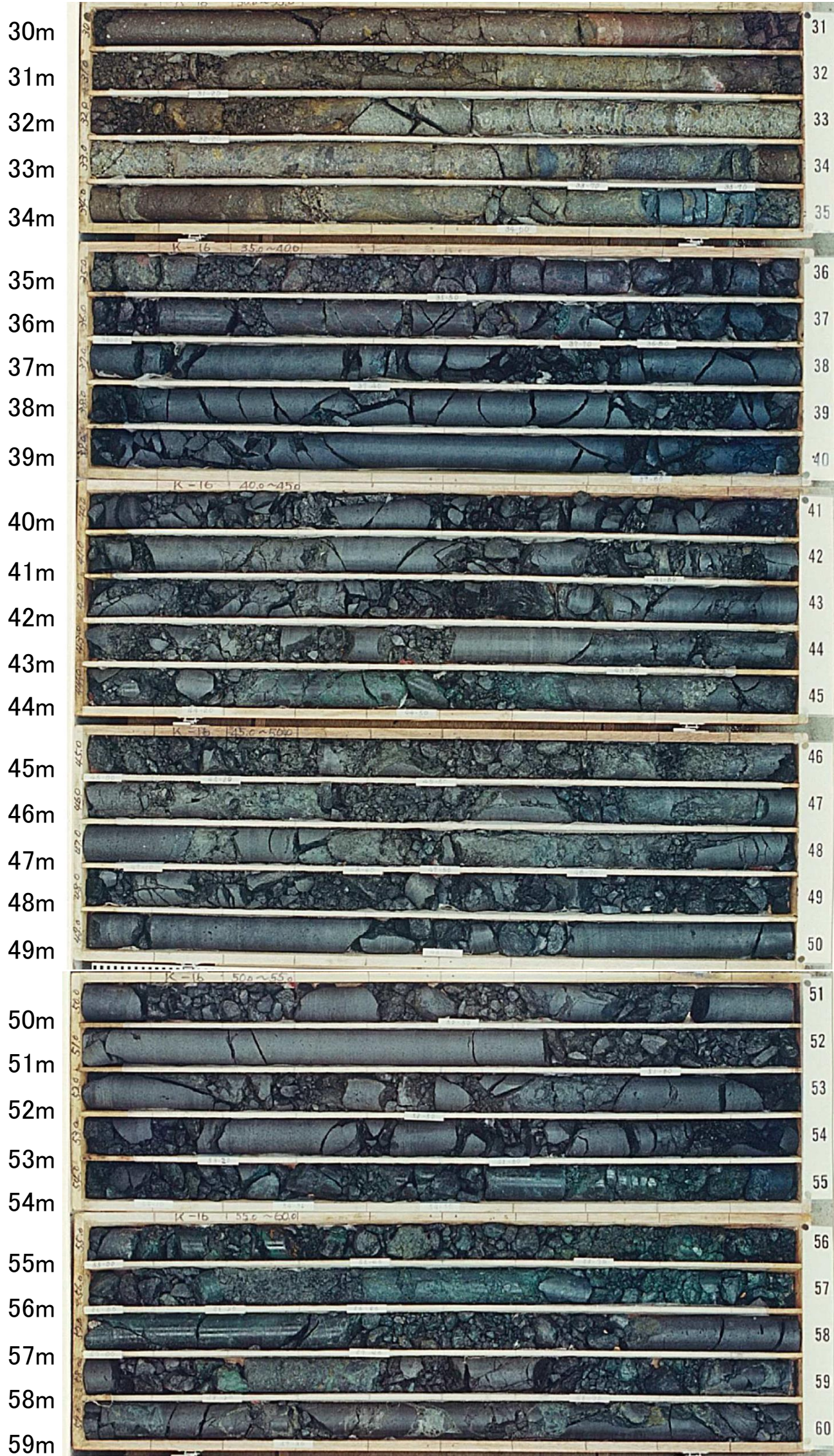
K-16孔

孔口標高:T.P. 10.05 m

掘進長:160.00 m

30.00~60.00 m

2/6



K-16 孔

孔口標高 T. P. 10.05 m 掘進長 160.00 m

標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱状 図	地層 名	岩石 名	岩相 区分	色 調	風化 区分	コア採取率 (%)		観察事項	
									最大コア長 cm			
									R	Q D [%]		
61	61.81	-51.76		泊層上部層	an	bt	灰利-ブ緑			24 [65] 100		
62			tf		∅	暗緑灰			16 [30] 100			
63	62.97	-52.92			tb	∅				28 [66] 100		
64			20 [71] 100									
65			13 [59] 100									
66	66.00	-55.95			tb	v	緑黒			84 [81] 100		f-g断層
67			33 [83] 100							72.51~72.56m : 固結断層。上面30° 下面30° , 上面は密着。下面に鏡肌, 条線 (R30°) あり。見掛け幅5cm。走向傾斜はBHTVによりN81° E45° N。		
68			17 [48] 100									
69			26 [73] 100									
70			6 [61] 100									
71			15 [49] 100									
72	72.51	-62.46		tf	∅	黒			20 [90] 100	74.89~79.97m : 礫は亜角礫~亜円礫が主, ごく一部に円礫が混入。		
73			lp	∅	緑黒				85 [87] 100			
74									40 [89] 100			
75	74.89	-64.84								86 [91] 100		
76									46 [82] 100			
77			28 [85] 100	79.97~85.87m : 礫は亜角礫~亜円礫。礫周辺に急冷周縁相が多数見られ又, 水冷破碎構造のある物等が観察される。								
78			27 [83] 100									
79			32 [87] 100									
80	79.97	-69.92			88 [84] 100							
81			an	bv					42 [80] 100	F-4断層		
82									17 [31] 100		86.03~86.44m : 固結~鱗片状。上面70° 下面45° , 鏡肌, 条線あり。破碎幅は14cm。走向傾斜はBHTVによりN31° E70° SE。	
83			26 [89] 100									
84			24 [24] 100									
85			26 [89] 100	tf	∅				28 [86] 100			
86	85.87	-75.82							27 [74] 100			
87	86.03	-75.98		tb	∅	黒褐			47 [84] 100			
88			26 [87] 100									
89			80 [88] 100									
90	90.00	-79.95										

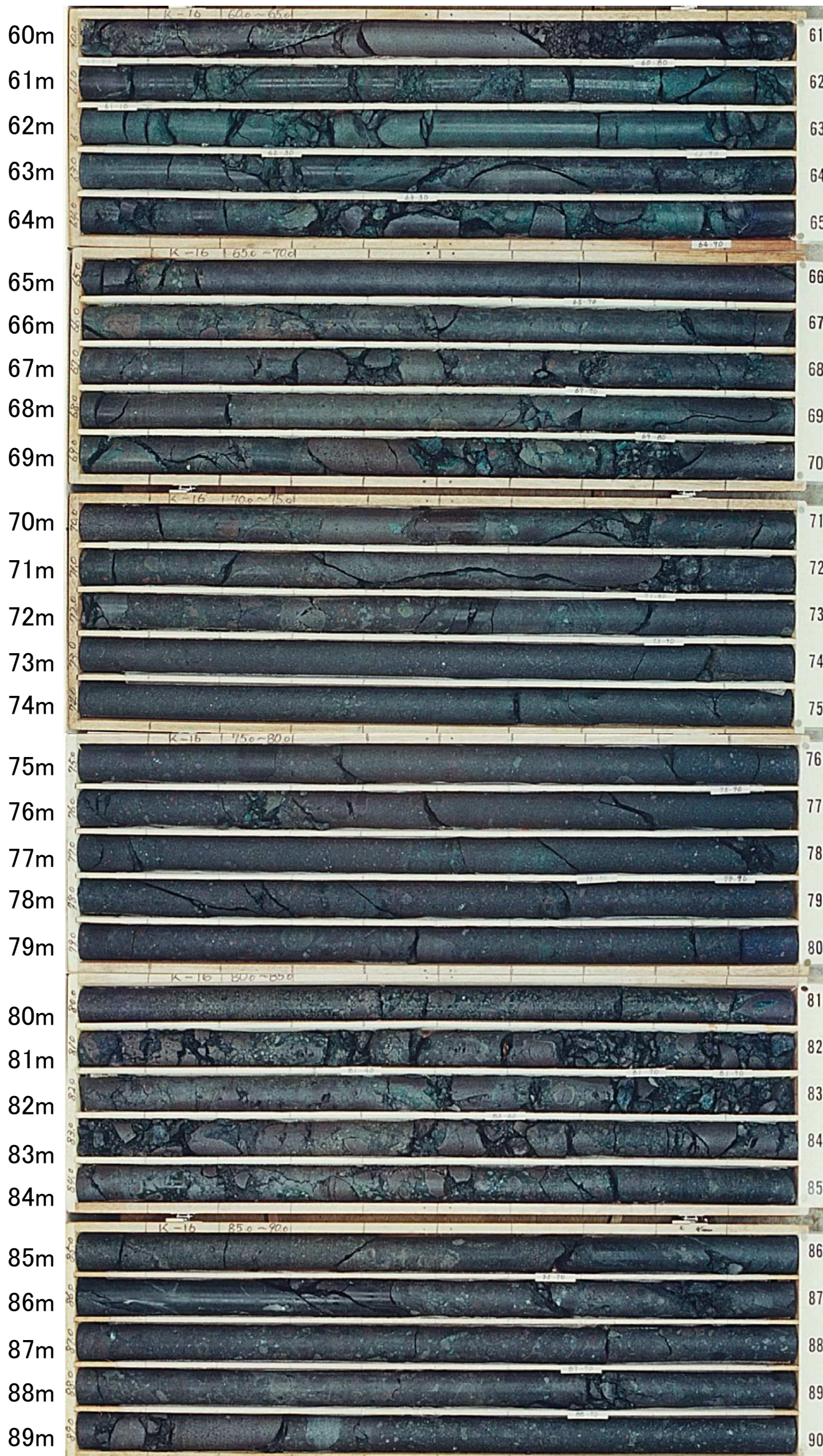
K-16孔

孔口標高:T.P. 10.05 m

掘進長:160.00 m

60.00~90.00 m

3/6



K-16 孔

孔口標高

T. P. 10.05 m

掘進長

160.00 m

標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱状 図	地層 名	岩石 名	岩相 区分	色 調	風化 区分	コア採取率 (%)		観察事項
									最大コア長 cm	R Q D [%]	
91	90.71	-80.66	[Pattern]	泊層下部層	tb	v	緑黒		80	[92]	90.71~97.89m : 水冷破碎構造, 急冷周縁相が観察される。
92	91.89	-81.84			an	bv			81	[94]	91.89~101.21m : ごく一部に赤色円礫あり。
93			[Pattern]	泊層下部層	tb	0	黒		87	[100]	
94									86	[96]	
95									88	[97]	
96									88	[98]	
97									100	[100]	
98									86	[100]	
99									85	[100]	
100									88	[96]	
101									49	[100]	
102									26	[92]	
103			23	[86]							
104			27	[74]							
105			46	[49]							
106			26	[96]							
107			32	[100]							
108			28	[97]							
109			36	[100]							
110			42	[100]							
111			28	[100]							
112			49	[95]							
113			48	[100]	112.42~112.47m : 黄鉄鉱を基質質部に散在						
114			35	[100]							
115			36	[100]							
116			25	[97]							
117			49	[100]							
118			40	[95]							
119			47	[94]							
			27	[99]							

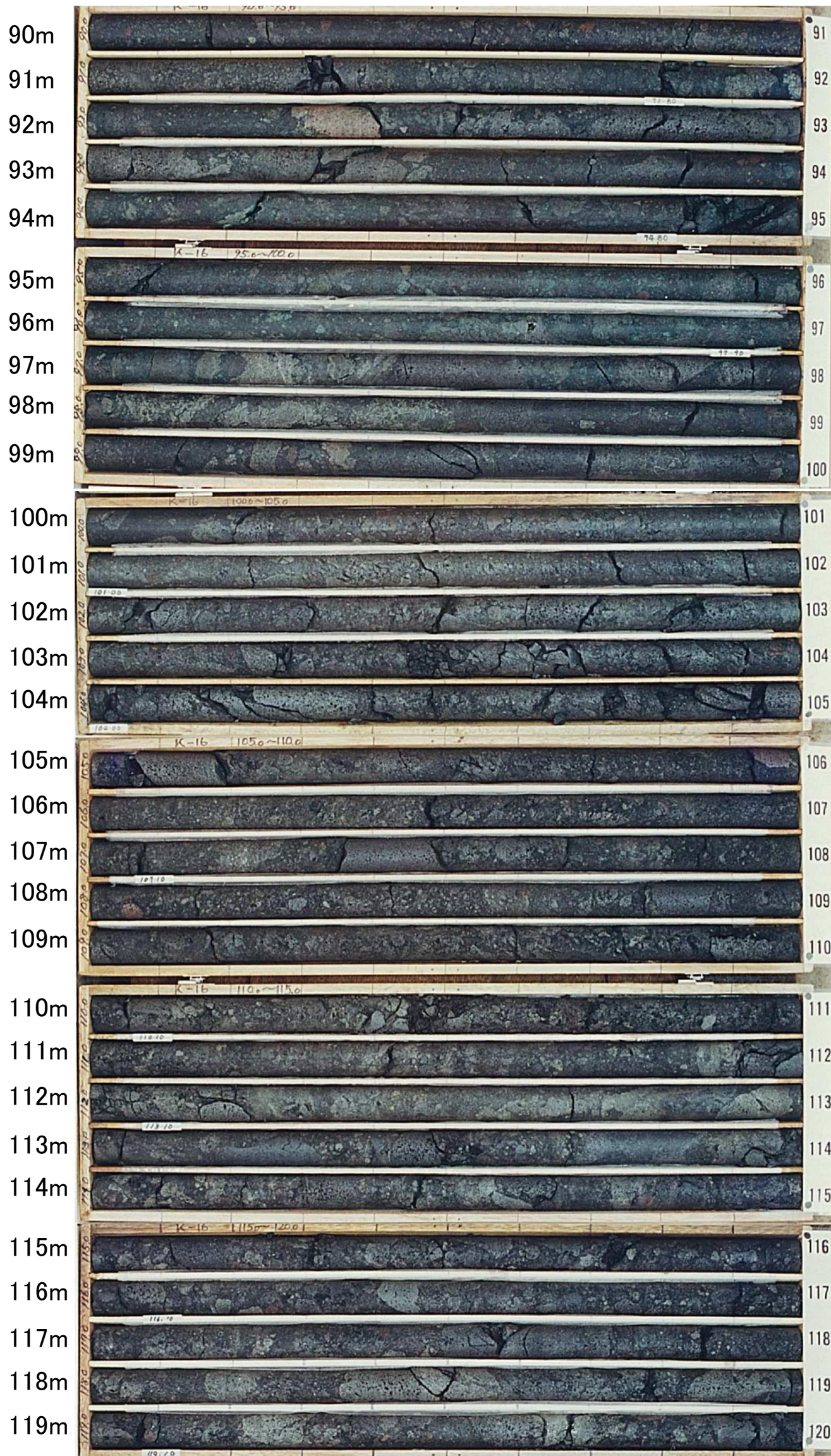
K-16孔

孔口標高:T.P. 10.05 m

掘進長:160.00 m

90.00~120.00 m

4/6



K-16 孔

孔口標高 T. P. 10.05 m 掘進長 160.00 m

標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱状 図	地層 名	岩石 名	岩相 区分	色 調	風化 区分	コア採取率 (%)		観察事項
									最大コア長 cm		
									R	Q D	
0 20 40 60 80 100											
121			[Pattern]	泊層下部層	tb	∅	黒		68 [93]	100	
122									45 [100]	100	
123									44 [85]	100	
124									57 [100]	100	
125									57 [92]	100	
126	126.71	-116.66							55 [90]	100	
127			51 [100]	100	128.14~128.15m: 断層 上面30° 下面20° 見掛け幅1cm 鏡肌無し 129.46m以深: 礫は水冷破碎構造が明瞭で溶岩形態を呈する 130.35~131.00m: 礫中あるいは礫の割れ目付近に微量の黄鉄鉱染が見られる 131.26~131.27m: 断層 上面は岩片状と接するため面不定。下面20° 見掛け幅1cm。砂状 破碎物充填。 137.00~138.10m: 円礫が多く見られる。礫中あるいは礫と基質の境界付近に貝殻状孔が見られ、さらに水冷構造をもった礫を確認できる。						
128			71 [90]	100							
129			45 [96]	100							
130			65 [93]	100							
131			57 [97]	100							
132	132.26	-122.21	33 [97]	100							
133			60 [100]	100	f-f断層 148.53~148.70m: 固結断層 上面80° 下面85° 両面とも完全密着。見掛け幅7cm。玉髓を伴う。						
134			53 [100]	100							
135			18 [92]	100							
136			25 [86]	100							
137			32 [99]	100							
138			33 [99]	100							
139	139.41	-129.36	38 [94]	100	f-f断層 148.53~148.70m: 固結断層 上面80° 下面85° 両面とも完全密着。見掛け幅7cm。玉髓を伴う。						
140			33 [99]	100							
141			15 [93]	100							
142			20 [99]	100							
143			45 [94]	100							
144			81 [100]	100							
145			89 [97]	100	f-f断層 148.53~148.70m: 固結断層 上面80° 下面85° 両面とも完全密着。見掛け幅7cm。玉髓を伴う。						
146			19 [96]	100							
147			89 [95]	100							
148			43 [100]	100							
149			38 [100]	100							
			47 [96]	100							

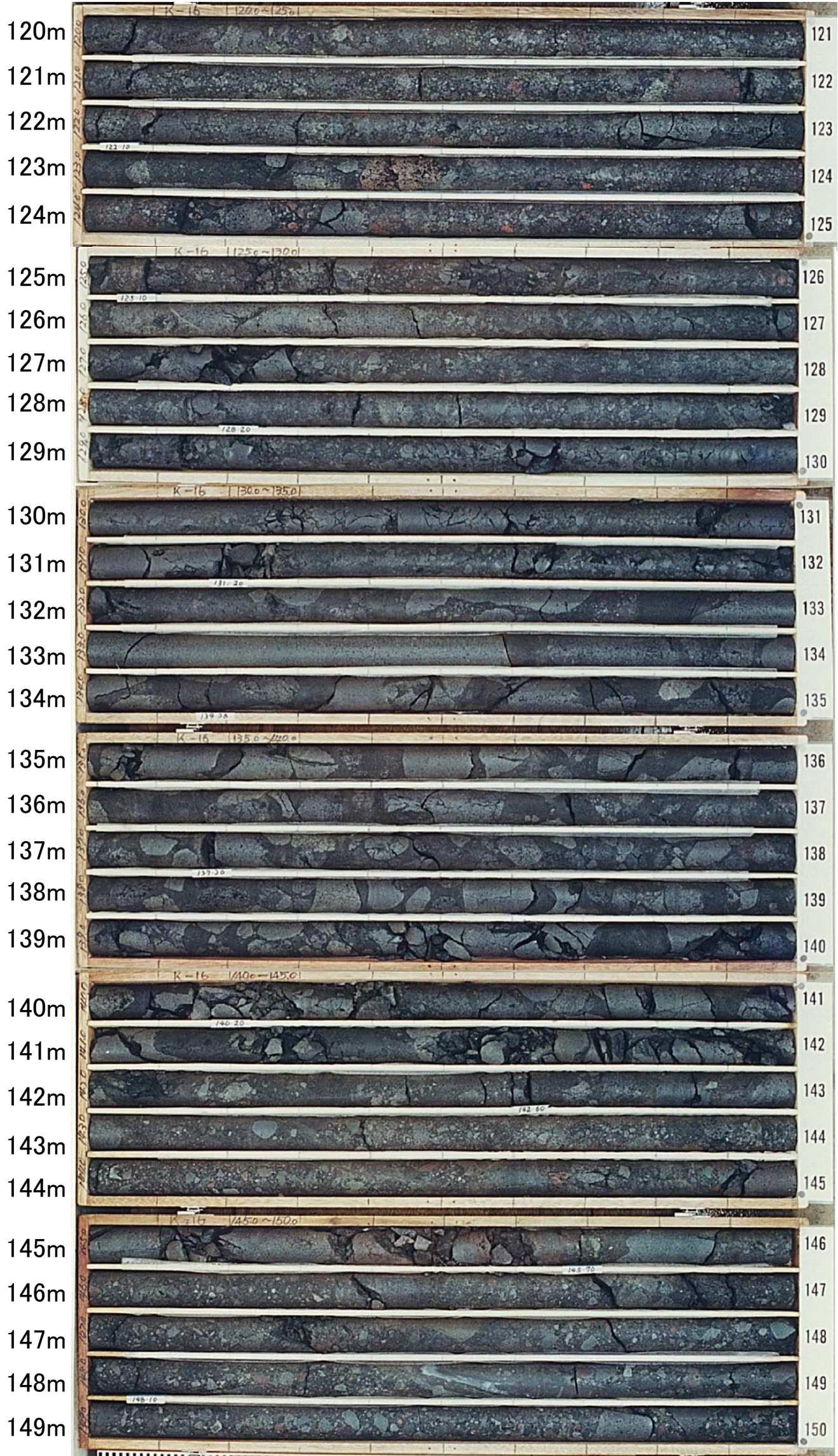
K-16孔

孔口標高:T.P. 10.05 m

掘進長:160.00 m

120.00~150.00 m

5/6



K-16 孔

孔口標高

T. P. 10.05 m

掘進長

160.00 m

標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱状 図	地層 名	岩石 名	岩相 区分	色 調	風化 区分	コア採取率 (%)		観察事項
									最大コア長 cm	R Q D [%]	
151	160.00	-149.95		泊層下部層	tb	v	オリーブ 黒		21	[80]	100
152									30	[96]	100
153									11	[11]	100
154									0	[0]	100
155									0	[0]	100
156									0	[0]	100
157									0	[0]	100
158									0	[0]	100
159									0	[0]	100
160									0	[0]	100

K-16孔

孔口標高:T.P. 10.05 m

掘進長:160.00 m

150.00~160.00 m

6/6



余 白

K-17孔
(F-8断層)

K-17 孔

孔口標高 T.P. 9.41 m 掘進長 210.00 m

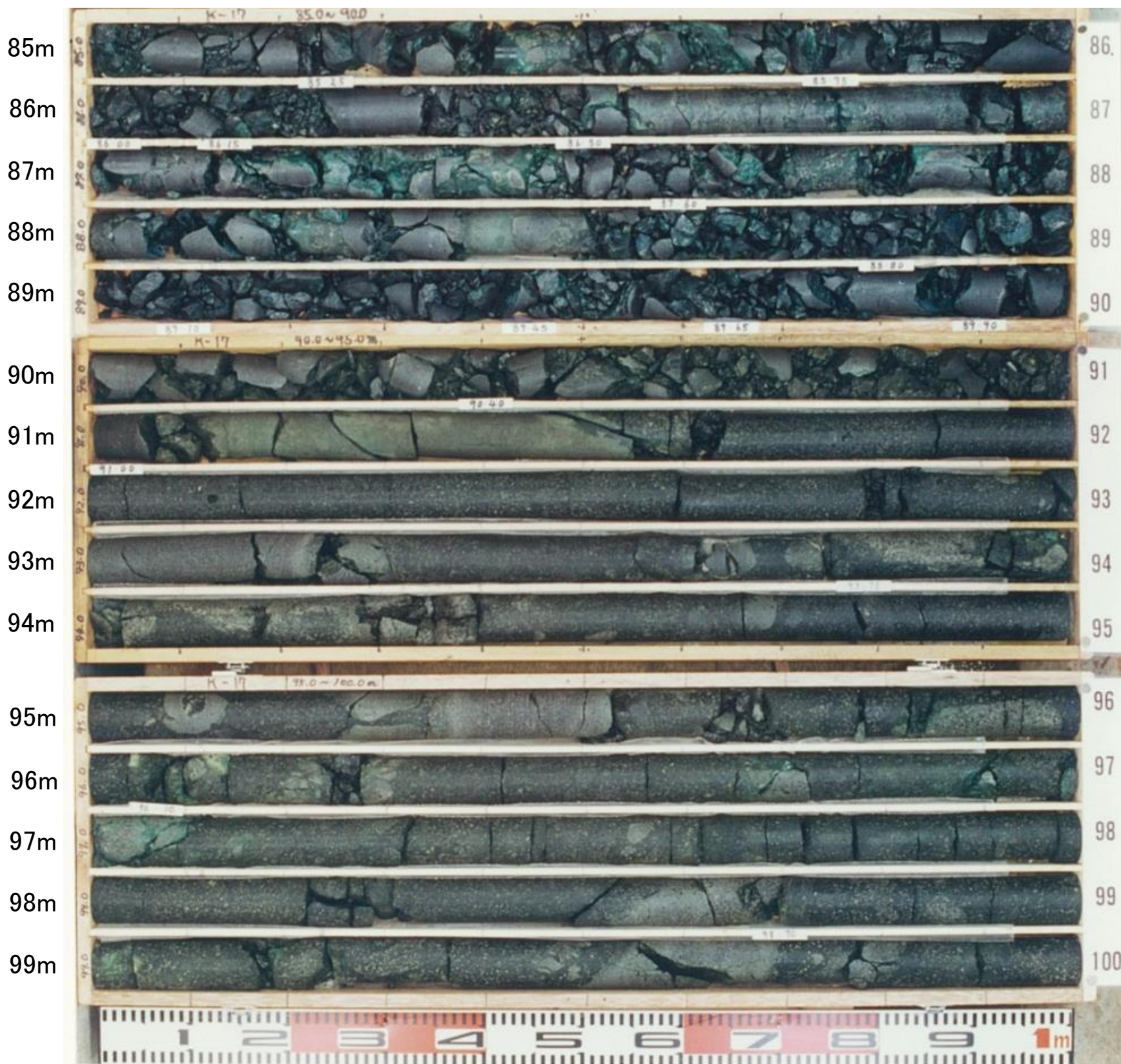
標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱状 図	地層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率 (%)		観 察 事 項	
									最大コア長 cm			
									R	Q D		
86				泊層上部層	an	bv	灰黒		19	[6]	<p>88.51~90.00m: 塊状安山岩としたが、巨礫の可能性もある。斜長石を微量含む。</p> <p>90.00~91.10m: 斜長石の斑晶を少量含有する緻密な安山岩よりなる。一部冷却節理が認められる。</p> <p>F-8断層</p> <p>91.07~91.54m: 細粒、塊状で葉理は不明瞭。</p> <p>91.54m: 凝灰岩と安山岩の境界部に幅1.5~2cm程度の緑黒色部を傾斜約75°で挟在。上面は凹凸あり、下面は明瞭で、鏡肌、条線がみられる。</p> <p>91.52~100.00m: 礫及び基質とも斜長石を多量に含有する安山岩からなる。礫は比較的杏仁状を有し水冷破碎構造を有するもの、あるいは急冷周縁相の見られるものもある。また、礫量は全般に少量であるが、一部を除き基質と良く密着している。基質は黒色のガラス質よりなる。</p> <p>96.66~96.71m, 96.77~96.91m, 97.00~97.10m, 97.14~97.17m, 99.00~99.03m, 99.18~99.19m: 緑色変質を伴う。</p>	
87									13	[3]		
88	88.51	-79.10				10			[2]			
89					an	m			14	[4]		
90									7	[0]		
91	91.07	-81.66			tf	Ø			初-ブ ^ア 灰	17		[6]
92	91.54	-82.13								21		[6]
93					an	bv			黒	29		[9]
94										30		[7]
95										27		[8]
96			27	[5]								
97			14	[5]								
98			25	[6]								
99			19	[7]								
100	100.00	-90.59	22	[9]								

K-17孔

孔口標高:T.P. 9.41 m

掘進長:210.00 m

85.00~100.00 m



余 白

H27B-F8-2孔
(F-10断層)

H27B-F8-2 孔

孔口標高 T. P. 6. 12 m 掘進長 223. 00 m

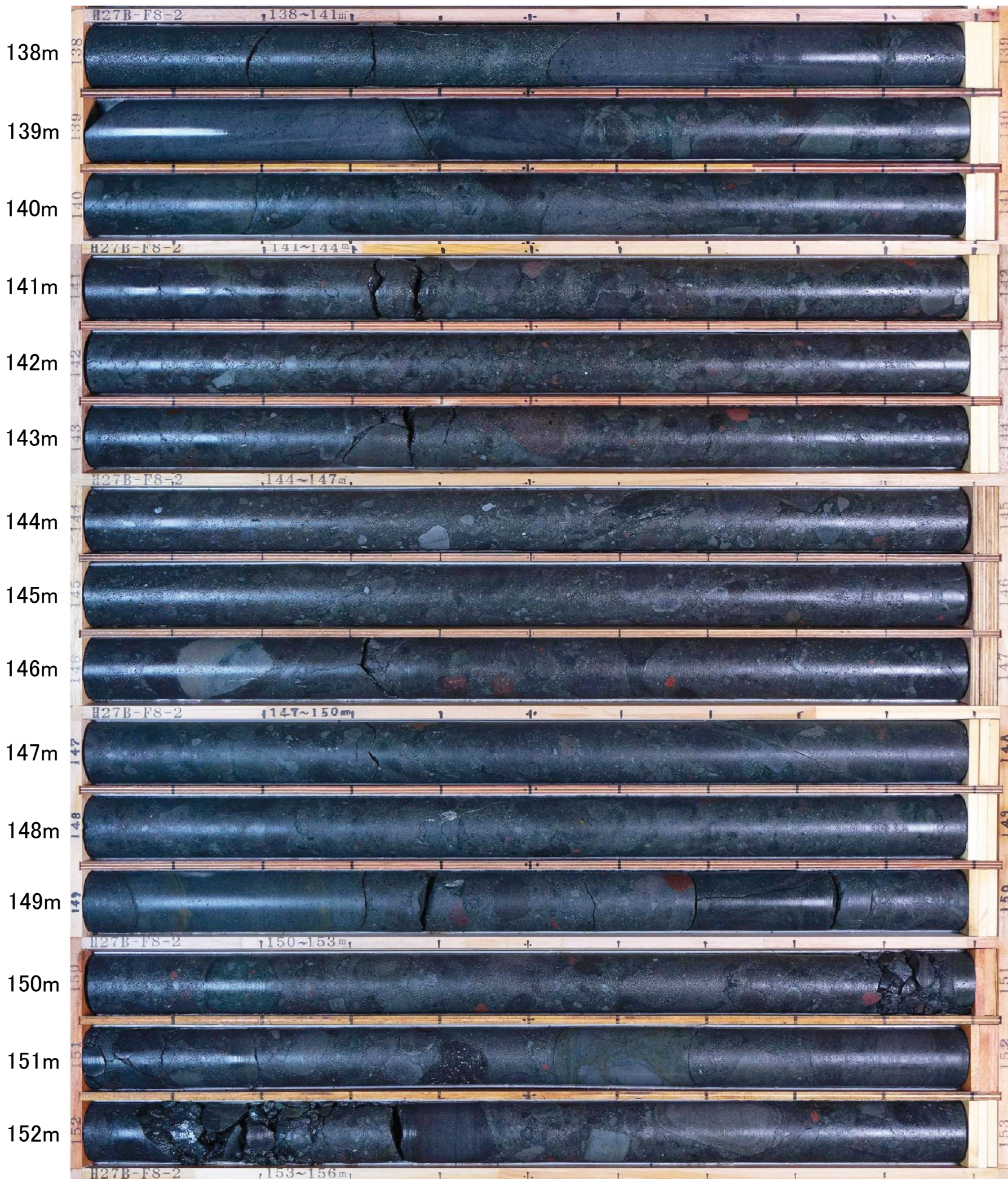
標尺 m	深 度 m	標 高 (T. P.) m	柱 状 図	地 層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率	観察事項		
									→ (%)			
									最大コア長 cm			
									R Q D [%]			
									0 20 40 60 80 100			
139	138.52	-132.40		泊層上部層	tf	∅	暗緑灰		37 [90]	138.00~138.52m: 粗粒凝灰岩。基底部に径25cm程度の巨礫を含む。		
140							灰オリーブ		36 [52]	138.52~140.68m: 大礫, 巨礫を主体とし礫率が高い。亜円礫を多く含む。		
141						tb	∅		暗緑灰	15 [41]	140.68~142.17m: 径5~9cmの礫を主体とする。	
142									オリーブ黒	9 [9]	142.17~144.00m: 径1~3cmの礫を主体とする火山礫凝灰岩(石質)が分布する。	
143										68 [86]		
144	144.00	-137.88			lp	∅	暗オリーブ灰	17 [54]	F-10断層 144.00~144.63m: 径2cm以下の礫を主体とし, 径3~5cmの礫を少量含む。			
145	144.57	-138.45			fault	∅		43 [76]	144.56~144.63m: F-10断層。上面の傾斜約65°, 下面の傾斜約60°の破碎部。固結したセピオライトよりなる。			
145	144.62	-138.50			tb	∅		37 [87]	145.00~146.06m: 径2.5cm以下の礫を主体とする。			
146	145.00	-138.88			lp	∅		27 [86]	146.06~153.00m: 安山岩の大礫を特徴的に含み, 径2~5cmの礫を主体とする。			
147	146.06	-139.94			泊層上部層	tb	∅		31 [63]	150.14~150.22m: 基質が緑色を帯びている。		
148											29 [51]	150.60~150.72m: 中~粗粒凝灰岩(石質)が分布する。
149											26 [65]	
150											36 [92]	
151											20 [63]	
152											36 [44]	
153	153.00	-146.88										

H27B-F8-2孔

孔口標高:T.P. 6.12 m

掘進長:223.00 m

138.00~153.00 m



余 白

K-17孔
(F-10断層)

K-17 孔

孔口標高 T.P. 9.41 m 掘進長 210.00 m

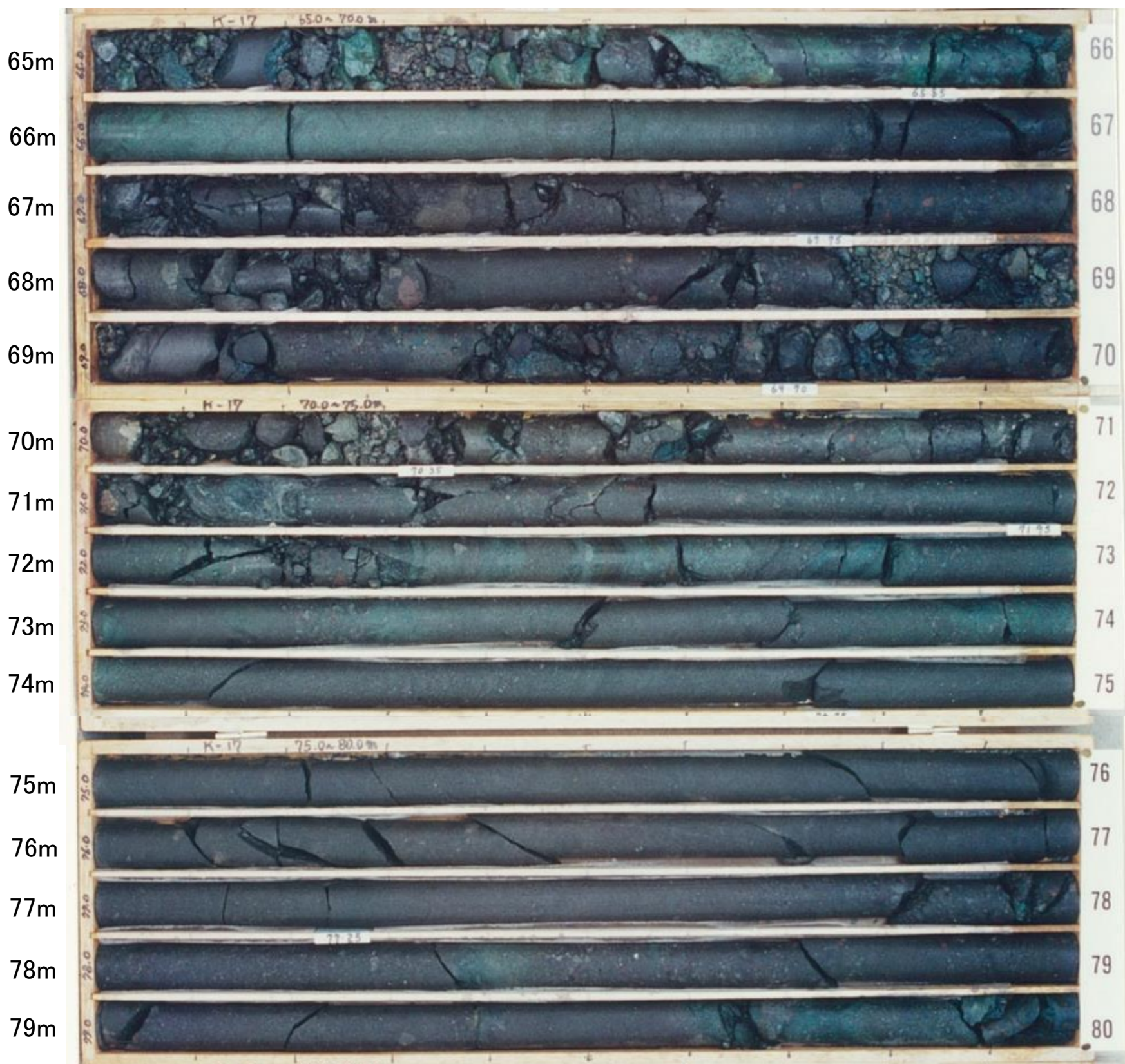
標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱 状 図	地 層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率		観 察 事 項	
									最大コア長 cm			
									R	Q D [%]		
66	66.05	-56.64	泊層上部層	an	m	暗灰 暗緑灰 灰黒			12 [27]	100	65.62~65.69m: 暗緑灰色を呈し、垂角小礫を多数含む破砕部。上面の傾斜は約50°で、条線あり。	
67	66.76	-57.35		tf	0	暗緑			32 [59]	100	66.05~66.76m: 暗緑色を呈する凝灰岩。上位層、下位層との境界は漸移的で、葉理は認められない。	
68	68.32	-58.91		tb	v	判-ブ ^o 黒			18 [45]	100	68.32~68.50m: 凝灰岩を挟む。上位層との境界は傾斜約65°、下位層との境界は漸移的。	
69	68.50	-59.09		tf	0				27 [37]	100		
70	70.00	-60.59		tb	v	緑黒			23 [51]	100	68.50~70.00m: 一部緑色変質を伴う。	
71	71.10	-61.69		tb	v				11 [21]	100	70.57~70.63m: 割れ目沿いに緑色変質を伴う。 F-10断層	
72	71.90	-62.49		lp	0	41 [57]			100	71.10~71.19m: 緑黒色の砂状破砕物を含む幅7cmの粘土状を呈する。上面傾斜50°、下面傾斜不明、粘土中に傾斜50°のせん断面多い。		
73				泊層上部層	tf	0			緑黒	32 [50]	100	72.33~72.84m: 所々葉理沿いに緑色変質を伴う。
74										27 [59]	100	
75										59 [100]	100	
76										48 [82]	100	
77										26 [32]	100	
78	77.76	-68.35	58 [92]				100	77.76m: 上位層との境界は、傾斜約30°。				
79	78.32	-68.91	37 [100]				100	78.37~78.44m: 緑色変質を伴う。				
79	78.45	-69.04	tf				0	緑黒		37 [100]	100	78.45m: 上位層との境界は、傾斜約20°。
79	78.70	-69.29										79.61~80.00m: 基質が緑色変質。
80	79.64	-70.23	lp				0	26 [32]		100	79.64~79.66m: 上面の傾斜約0°、下面の傾斜約25°の破砕部。軟質な緑黒色状破砕物が充填。鏡肌あり。	
80	80.00	-70.59	lp	0								

K-17孔

孔口標高:T.P. 9.41 m

掘進長:210.00 m

65.00~80.00 m



余 白

S-25孔
(F-10断層)

S-25 孔

孔口標高 T.P. 9.17 m 掘進長 65.00 m

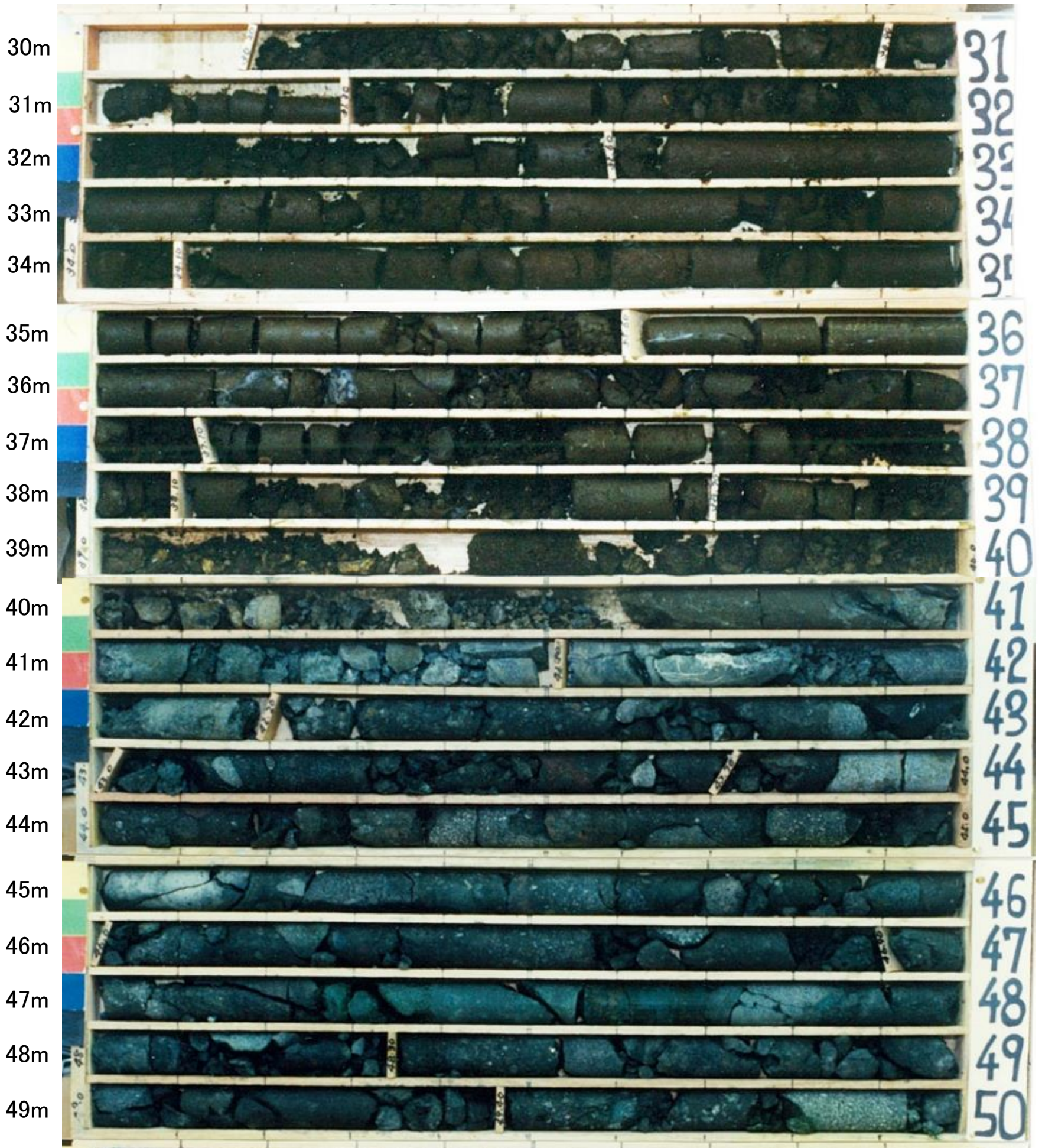
標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱状 図	地層 名	岩石 名	岩相 区分	色調	風化 区分	コア採取率 (%)		観察事項
									最大コア長 cm		
									R	Q D	
0 20 40 60 80 100											
31	30.24	-21.07		蒲野沢層 a 部層	ms	-	暗褐	3	16	[26]	30.20m付近：安山岩の円礫 (φ=1cm) を少量含む。
32	32.60	-23.43			ms(ss)	-			5	[3]	32.60~39.00m：φ1mm~2mmの礫を混入する。
33					ms	-			13	[3]	37.00m以深：φ1~2mmの岩片の混入が多くなる。
34	39.70	-30.53		fault	-	暗赤褐	5	9	[5]	38.70~39.00m：岩片状~短棒状コア主体。割れ目の大半に条線が見られる。	
35					ms	-		極暗赤褐	13	[25]	F-10断層 40.00~40.40m：岩片状。蒲野沢層泥岩と安山岩礫（泊層）が混在。 40.40~40.80m：粘土状コア。 40.80m：傾斜約70° 条線、不明瞭。 40.80~42.20m：断層の再固結部。数cm~10cm前後の礫の周囲を粘土が充填。40.80m以深は泊層上部層起源。
36					ms	-		暗緑灰	9	[9]	
37	42.20	-33.03		泊層上部層	tb	v	黒褐	17	[0]	42.20m付近：風化色を呈している。	
38						tb		l	11	[15]	43.00m以深：礫が分離しやすい。
39	45.00	-35.83		泊層上部層	tb	l	黒褐	14	[4]	45.18~45.70m：礫の周囲が若干緑色に変質する。	
40						tf		l	22	[32]	47.26~47.59m：岩片主体の凝灰岩。砂岩に近い。凝灰角礫岩と凝灰岩の境界密着、傾斜約40°。
41	47.26	-38.09		泊層上部層	tb	v	灰緑~緑 暗黄緑	14	[56]		
42						47.59		-38.42	tb	v	17
43	50.00	-40.83						18	[43]		

S-25孔

孔口標高:T.P. 9.17 m

掘進長:65.00 m

30.00~50.00 m



余 白

A78-h8孔
(F-10断層)

A78-h8 孔

孔口標高 T.P. 6.20 m 掘進長 315.00 m

標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱 状 図	地 層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率		観察事項
									→ (%)		
									最大コア長 cm	R Q D [%]	
0 20 40 60 80 100											
145				猿ヶ森層	cg	-			14	[14]	144.00~150.00m: 礫は、径7~50cmの安山岩礫が多く、所々チャートの礫が点在する。
146		29							[57]	145.41~145.42m: 傾斜約30°の破碎部。幅1cmで黒色の固結シルト状部からなる。	
147		23							[56]	146.50m付近: 径4cm大のチャート礫を含む。	
148		14							[38]		
149		42							[55]		
150		73							[73]	149.65m付近: 径6cm大のチャート礫を含む。	
151		29							[91]	150.10~170.67m: チャートの礫が主体となり、砂岩、泥岩礫を伴う。安山岩礫は少なくなり、礫径も小さくなる。基質は粗粒砂岩主体。	
152		100							[100]		
153		89							[100]	152.46~152.73m: 礫質砂岩を挟む。	
154		68							[100]		
155		78							[95]		
156		66							[100]		
157		49							[92]		
158		100							[100]	157.85~159.40m: 基質がやや灰色を帯びる。	
159		95							[95]		
160		100							[100]	159.40~159.86m: 基質は凝灰質で、灰白~灰色を呈する。	
161		100							[100]		
162		100							[100]	161.10~161.55m: 基質は凝灰質で、灰白色を呈する。径4~10mmの急冷周縁相を伴う安山岩礫を含み、チャート礫も多くみられる。	
163		88							[100]		
164		93							[98]		
165		92							[98]		
166		100	[100]	166.20~167.82m: 基質が石灰質で、灰~灰白色を呈する。礫は上下位層と同質のチャート、砂岩礫主体。							
167		85	[100]								
168		70	[98]								
169		87	[100]	168.67~170.67m: 基質が灰~灰白色を呈する。							
170		71	[98]	170.75~170.76m: 傾斜約50°の破碎部。幅1cm程度の固結したセピオライトよりなる。							
171	171.00	-164.80		170.67~170.75m, 170.76~170.86m: 傾斜約40°~35°で破碎流動した構造がみられる固結破碎部。							

A78-h8孔

孔口標高:T.P. 6.20 m

掘進長:315.00 m

144.00~171.00 m

F-10断層
延長部付近

